



# 日野小だより

令和4年2月1日(火) 第11号

日野小学校の教育目標

豊かな心で  
たくましく やりぬく子

かしこい子

やさしい子

たくましい子

## とうとうコロナ禍が…、日々の対策の継続を！

この冬は年末の大雪をはじめ雪の日が多く、とても寒い日が続いています。そんな中でも、朝の交通当番などを続けていただき、皆様のご協力に感謝申し上げます。

1月になってからの全国各地の新規感染者数の急増により、岐阜県が再びまん延防止等重点措置の対象区域となり、岐阜市も「第6波」感染拡大阻止宣言を発出する状況です。日野小にも確実にコロナウイルスが迫ってきて、下旬にはとうとう複数の学年で学級閉鎖となりました。今後、これまで以上に危機感をもって指導に取り組んでいきます。

実際にコロナ感染が起きると、心配になるのが「コロナ・ハラメント」です。新型コロナは誰でも感染する可能性があり、私たちが闘っている相手は人ではなくウイルスであること。感染した方を「思いやり」、その立場を守ること。また、最前線で治療や社会生活維持にあたる医療従事者や関係者の方々に「感謝」すること。など、コロナに対する恐怖心、誤解や偏見により、知らず知らず誰かを排除したり、差別をしたりすることがないよう、人権教育の面でも取り組んでいきます。



### ■3年、岐阜中警察署と岐阜市歴史博物館の見学

1月12日(水)に、3年生が「岐阜中警察署と岐阜市歴史博物館」へ校外学習に出かけました。今から思うとギリギリのタイミングで実施することができました。

歴史博物館では「ちょっと昔の道具たち」の展示を見学しました。懐かしい道具たちが使われていた時代が、まるで映画セットのように再現されており、生活の中で道具がどのように使われていたのか、楽しみながら学ぶことができました。



楽しみのお弁当タイム。体育館をお借りした中学校が暖房を入れてくださったので、暖かい体育館で、みんな笑顔で弁当を食べていました。

岐阜中警察署では、署内の様子や緊急車両を見せていただいたり、鑑識係の方から指紋採取の体験をさせてもらったりしました。まず、みんな白い手袋をはめて準備をします。ガラス瓶に検出用の粉をかけ、刷毛でそっとはらっていくと指紋が浮き出てきます。刑事ドラマで見た場面がそのまま再現され、子どもたちは「えっ、すごい！」と目を輝かせていました。

### ■タブレットを生かした新しい授業のかたちをさぐる

コロナ禍で学級閉鎖や自宅待機、登校見合わせとなるお子さんが増えてきたことで、9月以来のオンライン授業も再開しています。私たち職員も、タブレット操作やタブレットを活用した授業に慣れて、タブレットの活用方法を工夫して行っています。

今までは活動を進めることが難しかった音楽や家庭科の学習、またコミュニケーション学習が重要である英語の授業においても、ICTを活用することで、コロナ禍の中でも、仲間とともに学びを深める時間をもつことができるようになりました。情報を収集して考えを深め、タブレットを使ってプレゼンにまとめ、仲間に伝えるような学習スタイルにもチャレンジしています。「最初は難しさを感じたタブレット学習だけど、活用することで、学習の幅が広がったと感じる。」という職員の声も。使い方を工夫すれば、英語のように、関わり合いを大切にする学習にも、大きな効果を発揮することが分かってきました。



これからも、仲間と関わり合いながら学習できる方法を模索しながら、子ども達の学びを深めていきたいと考えています。